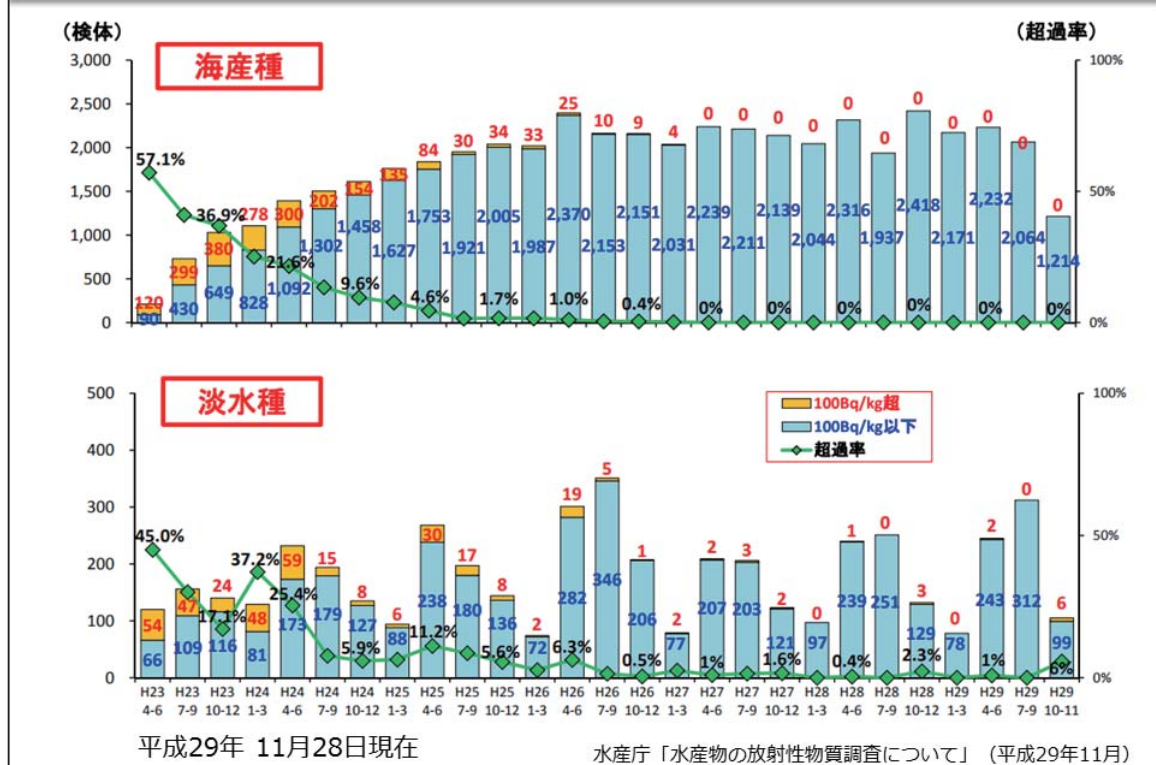


## 水産物の検査結果（福島県海産種・淡水種）



福島県においては、平成23年4月～6月期には基準値(100Bq/kg)を超える割合が、海産種57%、淡水種45%でしたが、事故後1年間で、基準値を超える割合は半減しました。平成24年4月以降は、事故後に50Bq/kg以上が検出された魚種について調査を続けましたが、基準値を超える割合は低下を続けています。平成27年度以降は海産種では検出されていません。淡水種は基準値を超過する検体がみられます。

本資料への収録日：平成26年3月31日  
改訂日：平成30年2月28日